プリンター製品群別基準

フリフター製品研別	<u> </u>
項目	基準
省資源化	再生プラスチック材(プレコンシューマ材、ポストコンシューマ材)を1箇所以上の部品に使用していること。
	グリーン購入法の「紙類」の」「コピー用紙」で規定される総合評価値が80点以上の用紙1種類以上に印刷可能
	なこと。(ただし、感熱プリンター、インパクトプリンターは除く。)
	電子写真プリンター、複合機については、白黒速度が25ipm以上(白黒機)、20ipm以上(カラー機)の場
	合、自動両面印刷機能がオプションまたは標準で設定可能なこと。
リサイクル容易化	再利用、再資源化、分離分解の容易化が設計段階から考慮されていること。
	25g以上のプラスチック製大型筐体部品は一つのホモポリマ、コポリマ、ポリマーブレンドから作ること。
	25g以上のプラスチック製大型筐体部品およびシャーシは4種類以下の互いに分離可能なポリマまたはポリマブレン
	ドにより構成すること。
	梱包材料には適切な材料表示を行うこと。ただし、無地の場合は除外。
省エネルギー化	最大消費電力、スリープモード電力の情報が提供されていること。
有害物質の規制	電池は鉛、カドミウム、水銀およびその化合物を処方構成成分として含まないこと。
	電子写真方式プリンターのトナーおよび感光ドラムには鉛。カドミウム、水銀およびこれらの化合物を処方構成成分
	として含まないこと。
	梱包、トナー、感光ドラムを含むプラスチック材料にはカドミウム、鉛、水銀、六価クロムおよびその化合物を処方構
	成成分として含まないこと。
	梱包を含むプラスチック材料にはダイオキシンの発生を回避すべく臭素系、塩素系の難燃剤を含まないこと。
	トナー、インク、インクリボンには処方構成成分としてカドミウム、鉛、水銀、六価クロム等の重金属およびその化合
	物を添加していないこと。
事前評価の実施	補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造停止後、5年以上であること。
	機器に取り付けられている電池は、電池単体で交換または取り外し可能な構造となっていること。
オフィス環境保持	エコマークのプリンター認定基準で規定される揮発性有機化合物(VOC)基準に適合していること。
	エコマークのプリンター認定基準で規定される騒音基準に適合していること。
使用済み製品回収/リ	消耗品についてはその回収およびリサイクルのシステムがあること。
サイクルの実施	なお、国内においては顧客は無料で消耗品をメーカー等に返却できること。
廃棄処分時の注意事	IEC60950に準拠した安全規格を取得していること。シリーズ機種が外国で取得でもよい。
項表示	電磁適合性はVCCIの基準に適合していること。

通信機器製品群別基準

項目	
	従来製品と比較し小形軽量化が実施され、容積、質量が同等以下のこと。
	筐体、カバーなどは再資源化可能なプラスチック、金属を使用していること。
	(社内基準に基づ〈回避プラスチックを使用しない)
	解体したユニットは1人で運搬可能な容積・質量であること。(解体ユニット最大質量:20kg以下)
	解体に際し特殊な工具類を必要としないこと。
	二次電池は容易に取り外せる構造であること。
	小型二次電池運用管理の適切な表示を行っていること。
	単一材料への分解が可能なこと。 (ラベル、銘板、基板を除く)
	容器包装リサイクル法に則り適切な表示を行っていること。
	プラスチック筐体、カバーへの強化ガラス(フィラー)の混入禁止。
有害物質の規制	筐体、カバー、塗料にPVCを使用しないこと。
製品の省エネルギー化	機能的に同じレベルの従来製品と比較し低消費電力化が図られていること。
長寿命化	バージョンアップなどの際には、パッケージ交換、メモリ交換、ダウンロード機能などにより可能なこと。(主装置に適用)

製品情報

Internet Voice Gateway デジタルコードレス電話機「UM7700」

情報端末機器製品群別基準

[
項目	基準
省資源化	従来製品又は単位性能当たりで比較し製品の質量、体積、部品点数の内、2項目(ATMは1項目)以上で削
	減されていること。
	製品は性能又は機能をアップグレードできる構造を保有していること(ただし顧客仕様品は対象外)。
	包装箱の包装空間容積率は従来製品と比較して向上していること。又は空間容積率が30%以内であること。
リサイクル容易化	リサイクル可能率が60%以上(ATMは70%以上)であること。
	小形二次電池(Ni-Cd、Ni-MH、Li-ion、Pb)は表示がされ分離が容易な構造になっていること。
	解体に際し特殊な工具を必要としないこと。
	紙系包装材料はプラスチック等の貼り合わせ加工を施していないこと。
省エネルギー化	製品の消費電力が削減されていること。
有害物質の規制	製品を構成するプラスチック部品にカドミウム、鉛、水銀、六価クロムおよび特定臭素系難燃剤(PBB、PBBE)を
	含有しないこと。

製品情報

ATM

ATM-BankIT

金融端末

郵便局用窓口端末機(V型)CTM-V